

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376100174
事業所名	高齢者グループホーム小原安立

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価 ○
	地域行事への参加、文化祭り、市の高齢者作品展への出品、など行事への参加を積極的に行っている。 地域住民との触れ合いを積極的に行っている。 同一法人3施設で町内会に参加している。 地域教室へ参加し、小原交流館での交流などを行っている。	
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価 ○
	現況報告、行事報告、高齢者にかかわる情報提供など行い、意見交換、情報共有をしている。地域、家族、包括支援センター、利用者の参加を得ている。 日頃の取り組みなど報告し、細かな情報共有をしている。 包括支援センターからの提案で徘徊対策としての事業の実現に向けて取り組んでいる。	
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価 ○
	豊田市サービス向上委員会に参加し、情報共有、事例検討など、広く意見交換をし、運営に反映している。 市の介護相談員との、ケアサービスへの意見交換、指導などに基づき、運営に反映している。	
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価 ○
	家族面会時を利用し、意見、要望、意向の把握をしている。その際、話しやすい雰囲気作り、対応に配慮している。(介護記録票を見ていただき印鑑を押していただいている、電話などでの報告もある。) 意見箱の設置をしている。 毎月「たより」を発行し、施設での日常、行事などの情報共有を図っている。 利用者へは、「市相談員」を受け入れることにより、要望、意向の把握の充実に役立てている。	
重点項目 ⑤		評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。